

ワールド・ドキュメンタリー上映&感想会

A FILM by Megumi Sasaki
HERB & DOROTHY

ハーブ&ドロシー

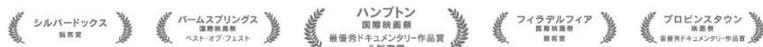
アートの森の小さな巨人



(91分)



郵便局員と図書館司書の夫婦が集めた現代アートが世界屈指のコレクションに!!



A FILM by Megumi Sasaki
HERB & DOROTHY
ハーブ&ドロシー

アートの森の小さな巨人

■監督・プロデューサー：佐々木 芽生

シナリオ・プロデューサー：カサノフ・カサノフ、キョウコ・ブライズ、高橋 邦子、ハナヤシロ・ユウジ、高橋 邦子、アヴロッド・マズリン
アシスタント・プロデューサー：山田 隆、藤野 浩之、高橋 邦子、アヴロッド・マズリン、エリック・ライ
編集：アラン・マン、メロディ・アムステルダム、高橋 邦子、高橋 邦子、アヴロッド・マズリン
2008年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2009年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2010年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2011年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2012年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2013年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2014年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2015年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2016年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2017年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2018年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2019年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2020年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2021年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2022年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2023年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル
2024年 アメリカ映画祭/ワシントン・フィルム・フェスティバル、東京国際映画祭、ロンドン・フィルム・フェスティバル

出演アーティスト クリストとジャンヌ＝クロード、リチャード・タトル、チャック・クロース、ロバート・マンゴールド、ローレンス・ウイナー ほか

© 2008 Fine Line Media, Inc. All Rights Reserved.



(c) 2008 Fine Line Media, Inc. All Rights Reserved.

■あらすじ

郵便局員と図書館司書の夫婦が集めた現代アートが世界屈指のコレクションに!!
愛すべき二人の歩んだ豊かな人生の秘密。

2024年 10月20日(日)

開場/午前10時 開演/午前10時30分

場所:文化情報センターDIC21

費用:500円(当日支払い)

定員:48人(指定席)

※未就学児の方はご遠慮ください



終了後に参加自由の感想会を30分程度するホウ

お申込みは8月6日(火)から
アクロスへ電話または来館



申込・問合せ **大東市立生涯学習センター** **アクロス**

〒574-0036 大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サンタワー内 ※JR 住道駅南側高層マンション内
TEL:072-869-6505 FAX:072-870-1405 E-mail:info@daito-across.jp
HP:「大東 アクロス」で検索 開館時間:午前9時~午後10時 休館日:第2木曜日

お願い:文化情報センターには専用の駐輪スペースがございません。ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。

■感想会について

ワールドドキュメンタリーでは、上映終了後に感想を話し合う「感想会」を実施いたします！（参加自由）

【感想会ルール】

- ・何を感じたか、自由にお話しをする会です。
- ・ほかの人の感想を否定する発言をしないようにお願いいたします。
- ・スタッフの指示に従っていただけない場合は、ご退場いただく可能性があります。



■あらすじ

ニューヨークの小さなアパートで暮らすアート収集家夫婦を追ったドキュメンタリー。郵便局員のハーブと図書館司書のドロシー夫妻は、自分たちの給料で買える値段であること、そしてアパートに収まるサイズであることを条件に、約30年間で2000点以上ものアート作品を収集してきた。そのコレクションには名だたるアーティストたちの無名時代の作品が多数含まれており、ある日、アメリカ国立美術館から寄贈の依頼が舞い込む。(91分)



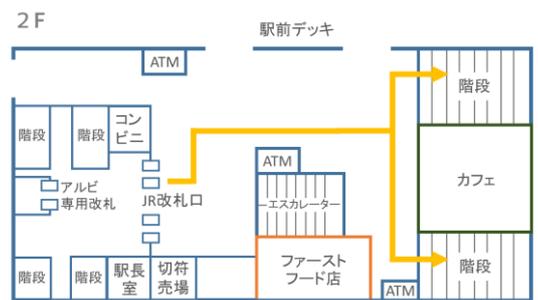
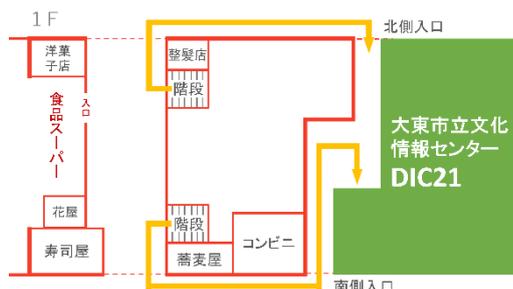
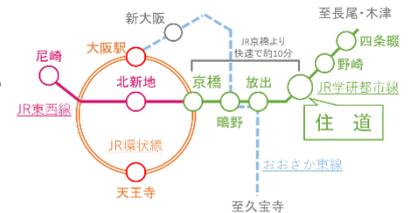
(c) 2008 Fine Line Media, Inc. All Rights Reserved.



■ご来場のお客様へ、お願いとご案内

当センターイベント参加時には感染症予防対策のため、以下を推奨しています。

- ・マスクの着用
 - ・会場入場時の手指のアルコール消毒
 - ・ご自宅での検温等の体調確認
- (当日、発熱や風邪のような症状のある方につきましては、参加をお控えください。)



※会場は生涯学習センターアクロスではなく、文化情報センターDIC21です。